

鎌倉女子大学 生涯学習センター

2026年度 公開講座 後期プログラム

アナログとデジタルで創り出す教育の未来③

デジタル技術が博物館にもたらす変革を問う

鎌倉女子大学講師 澤浦 亮平

教育メディアのこれまでとこれから

鎌倉女子大学教授 中尾 教子

「いつでも」「どこでも」を可能にする教育

鎌倉女子大学教授 早石 周平

特別講座

自然誌研究が解き明かすヒトの進化史(3)

鎌倉女子大学教授 保坂 和彦

隠れた名建築を旅する 一京都・兵庫・鎌倉・東京一

日本建築意匠研究所顧問 松崎 照明

紫式部の『源氏物語』に親しむ 一光源氏の栄華一

鎌倉女子大学教授 柴村 抄織

一般講座

復活祭を祝うタルトを作ろう!

イタリア料理店オーナーシェフ 喜多 稔和

『万葉集』王(おほきみ)たちの歌(4)

埼玉大学名誉教授 山野 清二郎

中国の書 一漢字文化を考える一(6)

鎌倉女子大学短期大学部教授 杉山 勇人

目と耳で楽しむクラシック音楽(6)

鎌倉女子大学教授 渡辺 宏章

近代日本美術探究(1) 一明治・昭和時代(竹内栖鳳・黒田清輝・横山大観) 篇一

鎌倉女子大学講師 伊藤 淳

ユダヤの食の規定

鎌倉女子大学名誉教授 牧野 久実

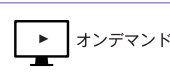
子どもの行動・発達特性の理解と支援

鎌倉女子大学講師 吉村 拓馬

Everyday Communication 英会話(初級) 一スピーキング&リスニングコース 一

鎌倉女子大学教授 D.M.チャップマン

会場: 鎌倉女子大学 大船キャンパス



アナログとデジタルで創り出す教育の未来③

人の生涯は学びによってつくり続けられます。

人を取り巻くすべての環境が教師であり教育メディアです。

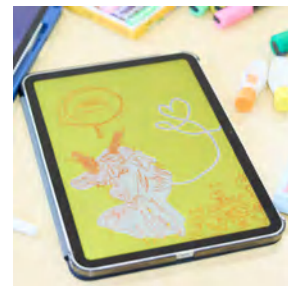
出会う人々、話す言葉、木々の姿、鳥たちのさえずり、雲の形、土のにおい、枝からもぎたての果実、土をこねて焼いた陶器、削った石を水に溶いて描いた景色。

教育メディアは私たちの知的好奇心をくすぐります。

長い間、教育はアナログメディアにより創られてきました。

情報通信技術で創り、生成AIと創るデジタルメディアは

私たちの知的好奇心をどのようにくすぐり、どのような教育の未来を創っていくのでしょうか。



定員

100名先着順

受講料

4,000円

会場

大船キャンパス

申込期間

2026年8月3日～
2027年2月1日

デジタル技術が博物館にもたらす変革を問う

鎌倉女子大学講師 澤浦 亮平

開講日時

2027年2月15日(月)
13:30～15:00

第1回

ICTとAIの劇的な進歩と普及は社会に変革を起こし、私たちの暮らしは大きく変容しつつあります。社会教育施設としての博物館のあり方も大きな画期に直面していますが、新技術が博物館の従来の機能を維持しつつより良い方向へ導き得るのか否かは不透明な側面もあります。そこで本講座では、デジタル技術が博物館にもたらす変革がいかなるものなのか、実例を概観しつつ、その光と影について考え、博物館の未来を受講者の皆さんとともに考えてみたいと思います。

講師紹介

修士(史学) 慶應義塾大学。博士(歯学) 東北大学。沖縄県立博物館・美術館学芸員(人類学)を経て現職。専門は骨考古学。博物館概論、考古学等の科目を担当。

教育メディアのこれまでとこれから

鎌倉女子大学教授 中尾 教子

開講日時

2027年2月22日(月)
13:30～15:00

第2回

私たちの学びは、口述から文字、黒板やノート、そしてデジタルや生成AIへと、時代ごとに新しい教育メディアと出会い続けてきました。新しい技術には、期待と同時に不安も伴います。本講座では、教育メディアの歩みをたどりながら、現在の学校における情報端末や生成AI活用の事例、その背景にある社会と教育の変化を紹介します。生成AIへの不安や疑問に向き合いつつ、答えを一つに定めるのではなく、生成AI時代の教育と向き合うための視点を皆さんとともに考えていきます。

講師紹介

総合研究大学院大学修了。博士(学術)。専門は、教育工学(特にICT活用教育、情報教育、教師教育)。現在は、児童生徒、教師の学習を促すための教科書、ICT、AIの活用を研究。

「いつでも」「どこでも」を可能にする教育

鎌倉女子大学教授 早石 周平

開講日時

2027年3月1日(月)
13:30～15:00

第3回

コロナ禍を経て、身の回りにオンラインが増えました。テレビ、ラジオで提供されてきた教材はインターネットの発展により大規模公開オンライン講座として学習者本位の学習環境を提供しています。20代半ばまでの最終学歴より、より長期の学習履歴を評価する社会基盤の整備が進んでいます。他方、実技、実習、実験など生身の体で学ぶ必要がなくなったわけではありません。アナログとデジタルはどのようにして私たちが生涯を通じて学び続ける喜びを支え続けるのでしょうか。「私の学び」に必要な環境を考えてみましょう。

講師紹介

京都大学大学院修了。博士(理学)。屋久島のサル研究を経て、奄美・沖縄の人々の生物資源利用史の研究グループに参加。現在は理科教育に身近な自然資源を生かす方法を研究。

特別講座は、各回ともに オンデマンド配信による受講ができます。

オンデマンド配信は当日録画した動画を編集し後日配信いたします。詳細は、裏面「受講のご案内・注意事項」をご確認ください。

自然誌研究が解き明かすヒトの進化史 (3)

鎌倉女子大学教授 保坂 和彦



現生人類は、霊長類の1種としてどのような進化の歴史をたどり、今のヒトの身体・行動・社会の特徴を獲得したのでしょうか。生物人類学（自然人類学）は、ダーウィン進化論の登場を契機にそのような疑問に応える自然誌（博物学）の一分野として発展してきました。3回目の本講座では、狩猟・肉食の起源、出産・生活史の進化をテーマに学ぶ予定です。今回が初参加となる方を含む初学者にもわかりやすいように、基礎的な解説を加えながらお話しします。

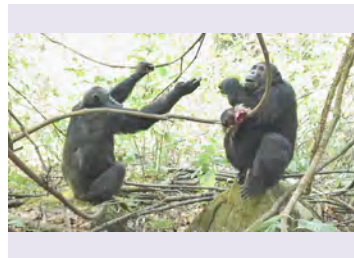
指定テキスト：『3STEPシリーズ8 自然人類学』

出版社：昭和堂 定価：2,400円（＋税） ※テキストは、各自ご用意ください。

定 員	100名先着順	受 講 料	4,000円
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ～ 11月20日

講師紹介

博士（理学）京都大学。専門は人類学。1991年より野生チンパンジー学術調査隊に参加。
主な編著：
Mahale Chimpanzees
（ケンブリッジ大学出版局、2015年）他。



肉を食べるチンパンジーとねだるチンパンジー

開 講 日 時
全 3 回

第1回 2026年12月4日（金）
第2回 2027年 1月8日（金）
第3回 2027年 2月5日（金）

各日共
10：20～11：50

隠れた名建築を旅する ―京都・兵庫・鎌倉・東京―

日本建築意匠研究所顧問 松崎 照明



これまでの講座で使用したテキスト『図解 はじめての日本建築』を持ち、講座内で新たに配布される建築マップを手にしながら、各地に残る必見の日本建築、隠れた名宝を案内します。豊富な写真と文化的側面も含めた解説によって、教室にいながら本当に旅するような講座で、日本文化を深く知り、楽しむための講座でもあります。この案内を参考に再び、あるいは新たに建築を巡る旅へ出かけてください。

指定テキスト：『図解 はじめての日本建築』

出版社：丸善出版 定価：2,000円（＋税） ※テキストは、各自ご用意ください。

定 員	100名先着順	受 講 料	6,000円
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ～ 8月28日

講師紹介

博士（工学）。専門は日本建築意匠学。一級建築士。
横浜国立大学大学院非常勤講師



八坂神社本殿

開 講 日 時
全 5 回

第1回 2026年 9月11日（金）
第2回 2026年10月 9日（金）
第3回 2026年10月30日（金）
第4回 2026年11月20日（金）
第5回 2026年12月11日（金）

各日共
14：20～15：50
※全3回から全5回に変更

紫式部の『源氏物語』に親しむ ―光源氏の栄華―

鎌倉女子大学教授 柴村 抄織



本講座では、紫式部が執筆した『源氏物語』のすばらしい文章に親しみます。六条院（光源氏の御殿）を舞台に登場人物の心情を読み取ります。言葉の解釈、場面について古文をわかりやすく説明します。『源氏物語』を読むときに、和歌の引用、語り手、歴史的事実、歴史上の人物に触れることも大切です。全54帖の『源氏物語』は、第一部（1桐壺巻～33藤裏葉巻）、第二部（34若菜上巻～41幻巻）、第三部（42匂宮巻～54夢浮橋巻）に分けられます。今回は、第二部の「若菜上巻」を昨年度の講座の続きから読み進めます。

定 員	100名先着順	受 講 料	5,000円
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ～ 9月30日

講師紹介

上智大学大学院修了。専門は平安文学。論文に「源氏物語 柏木論―道信の和歌表現―」他。著書に『国文学年次別論文集中古（2）源氏物語宇治の自然描写と薫の心情』他。

開 講 日 時
全 4 回

第1回 2026年10月14日（水）
第2回 2026年11月11日（水）
第3回 2026年12月 9日（水）
第4回 2027年 1月13日（水）

各日共
13：30～15：00
※全3回から全4回に変更

復活祭を祝うタルトを作ろう！

イタリア料理店オーナーシェフ 喜多 稔和

復活祭（イースター）はイタリアではクリスマスと並ぶ特別な日です。冬の有名な行事、カーニバルも本来は復活祭の為の行事ですが日本ではあまり知られていないようです。今回は復活祭、カーニバルについて触れていきます。この日を祝う為のお料理やお菓子がイタリア各地に伝わっていますが、今回の実習ではジェノヴァの名物料理としても知られている「復活祭のタルト」を作ります。

※第2回は調理室での実習となりますので、胸当て付きエプロン、三角巾、手拭タオルをご持参ください。
 ※衛生面を考慮し、調理実習で製作した料理の持ち帰りはできません。
 ※本学管理栄養学科との協働講座です。

定 員	25名先着順	受 講 料	6,000円（材料費込み）
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ～ 2027年2月3日

講師紹介

法政大学卒。イタリア・リグーリア地方で料理修行。現在、川崎市読売ランド前のトラットリアソルレヴァンテオーナーシェフ。



開 講 日 時 全 3 回	第1回 2027年2月17日（水）	第1回、第3回 10:00～11:30 第2回 調理実習 10:00～12:00
	第2回 2027年2月24日（水）	
	第3回 2027年3月 3日（水）	

『万葉集』王（おほきみ）たちの歌（4）

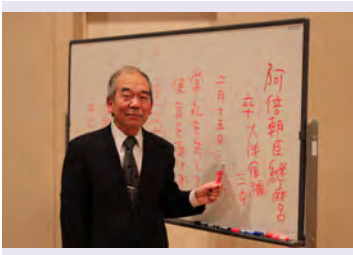
埼玉大学名誉教授 山野 清二郎

王（おほきみ）たちの歌を引き続き読んで行きます。集中に現れる王たちは、約70名を数えるのですが、一部の有名な王を除くと、その特殊な地位や境遇が関係するのか、歌人として注目される人物はやや少ないように感じます。しかし、その背景を探てみると、王なればこそと思われる歌も発見できます。その分、万葉歌人の厚みが増すことになると思われます。各歌人の歌は、巻々に散らばって存するため、その歌を全て拾い上げてプリントにしてお配りいたします。

定 員	100名先着順	受 講 料	5,000円
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ～ 10月5日

講師紹介

東京教育大学大学院修了。埼玉大学名誉教授。元鎌倉女子大学教育学部長。専攻は日本漢文学・日本上代文学。論文に『懐風藻』から『万葉集』を見る』他。著書に『本の中の川越』他



開 講 日 時 全 4 回	第1回 2026年10月19日（月）	各日共 14:20～15:50 ※全3回から全4回に変更
	第2回 2026年11月16日（月）	
	第3回 2026年12月14日（月）	
	第4回 2027年 1月18日（月）	

中国の書 ー漢字文化を考えるー（6）

鎌倉女子大学短期大学部教授 杉山 勇人

漢字は、ことばを書き表す記号としてだけではなく、その「書きぶり」で表現を伝えることができます。東アジアの伝統としての漢字文化は、日本文化の形成にも重要な役割を果たしてきました。本講座では、中国書道史をたどりながら、漢字文化と書の芸術性をわかりやすく解説します。（書を書いたことがないという方でも全く問題ありません）今回は、中国書道史の最終回となり、元・明・清代の書の歴史を扱います。芸術として個性の表現が開いた時代の書と篆刻の世界を見ていきます。

定 員	100名先着順	受 講 料	4,000円
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ～ 10月12日

講師紹介

東京学芸大学大学院修了。博士（教育学）。全国大学書道学会常任理事。専門は書写書道教育学・日本語史。書家・篆刻家としても個展・グループ展等で活動している。



趙之謙「隸書張衡靈憲四屏」

開 講 日 時 全 3 回	第1回 2026年10月26日（月）	各日共 10:20～11:50
	第2回 2026年11月16日（月）	
	第3回 2026年12月 7日（月）	

目と耳で楽しむクラシック音楽(6)

鎌倉女子大学教授 渡辺 宏章



対 面

本講座では、楽曲の様式や作曲家の生涯など、音楽の多面的な要素にスポットをあてながら作品を鑑賞し、楽器の奏法などにもふれながら、クラシック音楽の魅力に迫っていきます。今回は近代フランスの作曲家ドビュッシーの第3シリーズとして、オーケストラ作品を中心に解説します。《牧神の午後への前奏曲》《夜想曲》《海》など、ドビュッシーの雄大な音の世界を楽しみましょう。

定 員	100名先着順	受 講 料	4,000円
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ～ 12月3日

講師紹介

東京藝術大学大学院作曲専攻修了。日本音楽コンクール、宮城道雄記念コンクール等で入賞。スイス政府給費生としてジュネーヴ音楽院に留学。国内外の音楽祭等で作品を発表。

開講日時
全3回

第1回 2026年12月17日(木)
第2回 2027年 1月28日(木)
第3回 2027年 2月25日(木)

各日共
14:20～16:00

近代日本美術探究(1)―明治・昭和時代(竹内栖鳳・黒田清輝・横山大観)篇―

鎌倉女子大学講師 伊藤 淳



対 面

明治から昭和にかけて画家たちは、西洋美術の世界観に衝撃を受ける一方、逆にヨーロッパでは日本美術ブームが起こります。そうした文化交流を踏まえながら紹介いたします。洋画から色彩絵画の道を開いた浅井忠、壮年期にヨーロッパに渡って油彩技法を獲得した藤島武二、岡倉天心の誘いを断った京都画壇の巨匠竹内栖鳳、外光表現を取り入れた、日本近代洋画の父ともいわれる黒田清輝、日本美術院の革新運動に参加し、没線手法の朦朧体を創始した横山大観を、豊富な画像資料で西洋的な視点も交えて楽しく見ていきます。

定 員	100名先着順	受 講 料	6,000円
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ～ 9月11日

講師紹介

多摩美術大学大学院修了。1997～2000年フィレンツェ大学在籍。専門はイタリア美術(特にルネサンス)。現在、各地の生涯学習センターなどで講師を務める。



「湖畔」黒田清輝、1897
東京国立博物館所蔵

開講日時
全5回

第1回 2026年 9月25日(金)
第2回 2026年10月16日(金)
第3回 2026年11月 6日(金)
第4回 2026年12月 4日(金)
第5回 2026年12月18日(金)

各日共
14:20～16:00
※全3回から全5回に変更

ユダヤの食の規定

鎌倉女子大学名誉教授 牧野 久実



対 面

インバウンドを通じて異文化を知る機会が増えています。しかしながら異なる生活習慣への理解は必ずしも簡単ではありません。食はそうした事例と言えます。そこで、今回はユダヤの食の規定、コシェルについて、食材や食べ合わせ、器の浄不浄、そして発酵食品である魚醤を取り上げ、考古学や歴史学、民族学の資料をもとにわかりやすく紹介します。聖書にも記されユダヤ民族を特徴づけるコシェルですが、時代や地域性という観点から見てみると意外な柔軟性に気付かされます。

定 員	100名先着順	受 講 料	4,000円
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ～ 9月3日

講師紹介

博士(史学) 慶応義塾大学。専門は民族学、考古学。琵琶湖周辺の和船研究やイスラエルの遺跡調査などのフィールドワークに従事。現在は大航海時代やシルクロードを通じたユダヤ交流史に関心を寄せる。



クラクフのユダヤレストランにて

開講日時
全3回

第1回 2026年 9月17日(木)
第2回 2026年 9月24日(木)
第3回 2026年10月 1日(木)

各日共
10:20～11:50

子どもの行動・発達特性の理解と支援

鎌倉女子大学講師 吉村 拓馬



対 面



オンデマンド

子どもと関わる中で、「なぜこんな行動をするの?」と戸惑うこと、「どう対応すればよいの?」と悩むことがありますよね。おだててもダメ、注意してもうまくいかない、厳しくすると更にエスカレート…、そんなことが続くとお互いに苦しくなってしまうことがあるかもしれません。でも、そういった子どもの“問題行動”の裏にも、その子なりの理由・背景があるはず。子どもの行動のとらえ方を知ることや、一人一人の発達特性を理解することが、皆さんの「困った!」の軽減に役立つのであれば幸いです。

各回ともに オンデマンド配信による受講ができます。

オンデマンド配信は当日録画した動画を編集し後日配信いたします。

詳細は、裏面「受講のご案内・注意事項」をご確認ください。

講師紹介

筑波大学大学院修士課程を修了後、地方公務員(心理職)、社会福祉法人立の地域療育センター心理士を経て、現職。専門は発達臨床心理学、障害者・障害児心理学。

定 員	100名先着順	受 講 料	4,000円	開 講 日 時 全3回	第1回 2026年10月 7日(水) 第2回 2026年10月28日(水) 第3回 2026年11月18日(水)	各日共 10:20 ~ 11:50
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ~ 9月23日			

Everyday Communication 英会話(初級)ースピーキング&リスニングコース

鎌倉女子大学教授 D.M.チャップマン



対 面

本講座では、簡単な英会話やゲーム、ペアワーク、楽しいリスニング活動を通して、4週間で英語のスピーキング力とリスニング力の向上を目指します。講座で学んだ表現やコミュニケーションのコツを使って、他の受講生と英語で交流を行います。実際に英語を使ってコミュニケーションを楽しみながら、自信をつけることを目的とした講座です。高度な英語力は必要ありません。リラックスした雰囲気の中で、英語を話す練習をしてみませんか。一緒に楽しく英語でコミュニケーションしましょう!

講座のポイント

- 講座レベル: 初級
- 楽しいリスニング活動とゲーム
- ペア・グループでのコミュニケーション活動
- 日常で使える英語表現
- リラックスした学習環境(講座は食堂棟/カフェテリアでの実施となります。)

講師紹介

コロンビア大学大学院TESOL修士課程修了。来日30年以上にわたり中学・高校・大学・成人向け英語教育に従事。ゲームフィクション研究を行い、英語教材や活動を開発。

定 員	25名先着順	受 講 料	5,000円	開 講 日 時 全4回	第1回 2026年11月25日(水) 第2回 2026年12月 2日(水) 第3回 2026年12月 9日(水) 第4回 2026年12月16日(水)	各日共 10:20 ~ 11:50
会 場	大船キャンパス	申込期間	2026年8月3日 ~ 11月11日			

公開講座会場



会場(図書館棟)



会場内部



会場内部(カフェテリア)※一般講座Kのみ

ご支援をお考えの皆さまへ

学校法人 鎌倉女子大学における教育研究の質的向上、教育研究施設・設備の充実、奨学金の充実を図るため、『学校法人 鎌倉女子大学「百年を思う者は人を育てる」募金』へのご支援をいただけますと幸いです。

ご支援に関する詳細はこちらから
<https://www.kamakura-u.ac.jp/donate/>



講座申し込み ～ 受講までの流れ

お申し込みいただく前に、以下の内容および「受講のご案内・注意事項」を必ずお読みいただき、ご同意の上お申し込みください。

2026年度公開講座より、受講料のお支払い方法を当日現金払いから**コンビニエンスストア決済**へ変更いたします。
あわせて受講料を改定し、一部のコースでは開催回数も変更となっています。詳細については、各講座紹介ページをご確認ください。

受講申込期間：8月3日（月）～原則として講座開始2週間前まで

※受講申込期間は講座ごとに異なります。※申込期間終了後も定員に余裕がある場合は受付可能です。ご希望の場合は生涯学習センターまでご連絡ください。

「ホームページ」からお申し込みの場合

下記よりお申し込みください。



<https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/llc/program/index.html>

講座申込後、ご登録したメールアドレスに
『申込受付メール』が送信されます。

「はがき」でのお申し込みの場合

通常はがきに下記の必要事項をご記入の上お申し込みください。
複数講座申し込み可能です。

〒247-8512 鎌倉市大船六丁目三 生涯学習センター 宛 (表面)	①希望講座名 (複数講座可) ②郵便番号、住所 氏名・フリガナ ③電話番号 ④年代 (裏面)
---	--

書類郵送

受講手続き書類（払込用紙等）の郵送

書類郵送

※払込用紙の記載内容をご確認ください。申込内容に誤りがある場合は、お支払い前にご連絡ください。

受講料納付

コンビニエンスストア窓口にてお支払い

受講料納付

※所定の期日までにお支払いください。支払期限を過ぎた場合は申し込みは自動キャンセルとなります。
※複数講座お申し込みの方は、合計金額のお支払いとなります。

受講手続き完了

受講料のお支払いをもって「受講手続き完了」となります

受講手続き完了

※入金確認通知等の発送はいたしません。「払込受領証」は講座終了まで保管してください。
※受領証をもって、講座受講の領収書に代えさせていただきます。

キャンセルする場合

受講手続き完了前 / 連絡は必要ありません。
支払期限を過ぎた場合は申し込みは自動キャンセルとなります。

受講手続き完了後 / キャンセルご希望の場合は、原則としてメールにてご連絡ください。
返金手続きについて、折り返しご連絡いたします。
なお、以下の **キャンセル料** が発生しますので **ご注意ください**

●講座開講日から8日前まで・・・一律1,000円 ●講座開講日から7日前以降・・・受講料の100%

詳細は、申し込み受付後にお送りする「受講手続き書類」をご確認ください。

講座当日

直接会場にお越しください

講座当日

受講上の注意

●会場内での飲食はご遠慮ください。●建物内・会場敷地内は全域禁煙です。（新型たばこを含む）●会場には、自動車・バイク・自転車等車両での来場はご遠慮ください。公共の交通機関をご利用ください。●講座の録音・録画・撮影、また配信動画のダウンロード、資料の複製・再配布・SNS等への転載は固くお断りします。●不慮の事故、盗難には本学は責任を負いかねます。●講座の進行を妨げる行為や迷惑行為があった場合には受講をお断りすることがあります。●このプログラムに掲載されている文書・画像等の無許可転載・転用を禁止します。●受講に際して取得した個人情報については、当公開講座および本学の講演会・シンポジウムのご案内に関わる目的にのみ使用いたします。●各情報につきましては、2026年7月時点の情報となります。

受講のご案内・注意事項

■受講の申し込みについて

- 受講を希望される方は、「受講のご案内・注意事項」に同意の上、ホームページまたははがきにてお申し込みください。
- 申し込みは先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。
- 申し込み後、期日までに受講料を納入することにより、受講手続きの完了となります。支払期限を過ぎた場合は、申し込みは自動キャンセルとなりますのでご注意ください。

■受講料について

- 講座に途中参加される場合、また欠席の場合、受講料の減額・返金はありません。
- 申し込み受付後、順次「受講手続き書類」(払込用紙等)をお送りします。所定の期日までにコンビニエンスストア窓口にてお支払いください。お支払いの際、払込手数料は必要ありません。
- 複数講座お申し込みの場合は、合計金額のお支払いとなります。
- 当センター窓口でのお支払いは受付けておりません。
- 開講回数により受講料が異なります。申し込みの際、ご確認ください。
- 「払込受領証」は講座終了まで大切に保管してください。受領証をもって、講座受講の領収書に代えさせていただきます。

■受講キャンセルについて

- 受講手続完了後のキャンセルの場合、キャンセル料が発生いたします。
 - ・ 講座開講日から8日前までにキャンセルの場合・・・一律1,000円
 - ・ 講座開講日から7日前以降のキャンセルの場合・・・受講料の100%
- キャンセルする場合には、原則メールにてにてご連絡ください。ただし、メールのご利用ができない場合は、当センターの開室時間内にお電話にてご連絡ください。
- 複数講座を同時にお申し込みの場合、受講料のお支払い期限は、最初に開講する講座にあわせて設定いたします。ただし、キャンセルポリシーは各講座ごとに適用されます。詳細は、申し込み受付後にお送りする「受講手続き書類」をご確認ください。

■ 講座の欠席について

- 講座欠席のご連絡は不要です。
- 欠席した回の資料は、次回出席時に受付にてお渡しいたします。郵送対応は行っておりません。

■休講・補講について

- 自然災害・交通機関の事情、および講師の都合などの事情により、やむを得ず休講とする場合があります。なお、休講となった場合は、後日補講を実施します。
- 休講や補講等に関する緊急時の情報についてはホームページで周知いたします。電話での個別連絡はいたしません。

■教材について

- 講座当日、レジメを配布いたします。
- Aコース、Bコースは、指定テキストを使用しますので、各自でご用意ください。

■ 開講日当日・入構方法について

- お支払い後のご案内はございません。開講日当日はお時間までに直接会場へお越しください。
- 開場・受付は、講座開始時刻の30分前から行います。
- 講座初回は、『受講手続き書類』の封筒をご持参ください。初回入構許可証を兼ねております。大船キャンパスへ入構の際は、警備室にてご提示いただき、会場へお越しください。
- 講座初回時に、フォルダ入りの「受講票・入構許可証」をお渡しいたします。(会場参加者のみ) 2回目以降は、警備室にてご提示のうえ入構してください。

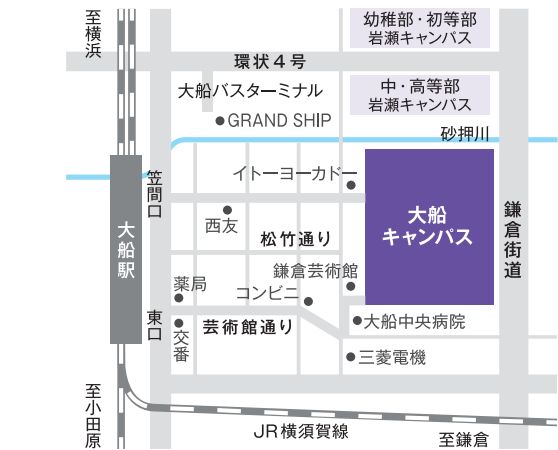
「受講票・入構許可証」は他人に譲渡、および貸与できません。
受講者ご本人のみ有効です。

- 開講日当日は、下記の施設をご利用いただけます。(平日のみ)
- ・学生食堂／営業時間 11:30 ～ 14:00 (時期により営業時間変更あり)
 - ・図書館／利用時間 9:00 ～ 16:30 (時期により利用時間変更あり)
- ※講座初回時、講座開始前に図書館のご利用を希望する方は事務室までお声がけください。

■ オンデマンド配信について (インターネット申込の方のみ)

- 各講座終了後1週間をめどに「オンデマンド受講用の視聴URL」を申し込みの際にご登録のメールアドレス宛にお送りいたします。
配信期間は2週間となります。配信期間以外にはご視聴できません。
- なお、対面でご参加の方も、オンデマンド配信を視聴できます。
- 本学からのメール「@kamakura-u.ac.jp」を受信できるように、事前に設定をしてください。
受講に必要なURLは、第三者に共有・公開することはできません。

■会場案内



鎌倉女子大学 大船キャンパス 視聴覚ホール(図書館棟1階)
交通:「JR大船駅」下車、東口または笠間口から徒歩8分